

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	1 グローバルロジスティクスの港	24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 企画担当課長
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化	事務事業	成果	コスト	連絡先	052-654-7906
個別施策名	08 伊勢湾内の連携を強化する	継続	拡大	維持	連携課	
事務事業名	02 伊勢湾連携にかかる具体的施策の推進					
目的	中部地域の製造業の集積と伊勢湾(名古屋港及び四日市港)の港湾機能の総合力を活かし、我が国の経済と産業の成長を牽引する「国際産業ハブ港」の実現につなげます。				事業期間	平成22~25年度
概要	国、四日市港管理組合及び本組合で構成する、伊勢湾連携協議会及びそれぞれの施策ごとの部会を開催し、伊勢湾連携にかかる具体的施策の提案をします。				根拠法令等	
					実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の実施予定	伊勢湾内の連携強化のため、伊勢湾連携協議会に設置された施策ごとの部会において、具体的施策について検討を行っていきます。				関連シート	

2 DO(実施)

平成25年度に実施した内容・結果	部会のもとに設置した研究会において、伊勢湾背後地に立地する企業から、ヒアリングによるニーズ把握を行い、取り組むべき施策の方向性について取りまとめを行いました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円		0	0	0	0	0	(款項目節)
一般会計	千円		0	0	0	0	0	(算出計算式)
事業会計	千円							(その他)
その他	千円							
人員費 計	千円		0	4,741	4,021	3,942	12,704	
正規職員	人		0.00	0.55	0.45	0.45		
嘱託職員	人		0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円		0	4,741	4,021	3,942	12,704	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	最終目標	25	備考(指標の算定方法など)
会議の回数(回)	目標		-	1	5	5		5	協議会、幹事会等の開催回数を計上しています。平成23年度追加事業(事業開始は平成22年度)であるため、指標は平成23年度より記入
	実績			0	1	3			
	達成率(単年度%)			0.0	20.0	60.0			
	達成率(累計%)			-	-	-			
具体的施策の提案(件)	目標		-	1	3	3		3	部会等の検討成果を計上している。平成23年度追加事業(事業開始は平成22年度)であるため、指標は平成23年度より記入
	実績			0	1	2			
	達成率(単年度%)			0.0	33.3	66.7			
	達成率(累計%)			-	-	-			
25年度までを総括した必要性・有効性・効率性の確認			判断理由(課題の抽出)				その他特記事項		
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	国際産業ハブ港の実現を目指す中で、伊勢湾連携施策の提案・検討の必要性は高いと考えられるため、次期政策体系においても、引き続き実施していく必要があります。						
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	部会のもとに設置した研究会において、効果的な施策の展開や新たな貨物創出・集荷を図るための情報収集・各種検討を行い成果を取りまとめました。次期政策体系においても、研究会での成果を踏まえ、具体的な施策について各部会で議論しながら目標を達成していきます。						
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	現政策体系の5年間において、両港の関係者で具体的施策の検討を進めてきました。次期政策体系においても、両港の関係者で協力しながら効率的に取り組んでいきます。						
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	延伸			引き続き、実現可能な施策を取りまとめいく必要があるため。(H25→H26に延伸)
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				

伊勢湾内の連携強化のための具体施策の取組みを進めていきます。